

事務事業事後評価シート[平成27年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	まちづくり部生涯学習文化課		■担当係	芸術文化係	
■評価事業名称	北上地区高等学校合同作品展開催事業				
■事業開始年度	平成12年度				
■評価事業コード	090200 - 069	■会計区分	一般会計		
■総合計画での位置づけ	■政策	02 生きる力を育み、文化が躍動するまちづくり			
	■基本施策	04 芸術文化の振興・国際交流の推進			
	■施策	01 芸術文化活動の推進			
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策	
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの				
■法令等の名称					
■関連計画の名称					
■事業の目的と概要	高校生の芸術文化活動の発表の機会を提供することにより、芸術文化活動の裾野が広がる。高校生の美術工芸、書道、写真、華道の展示、茶道の実演				

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成27年度事業計画	平成27年度事業量実績
01	北上地区高等学校合同作品展開催事業	高校生、一般	会議 2回 参加校 5校	開催期間 延べ16日、入場者数 1,331人、出品点数 240点

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
直接事業費	134	121	150	24	
人件費	3,092	1,631	2,137	1,787	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	3,226	1,752	2,287	1,811	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	24年度	25年度	26年度	27年度	指標の説明
01	出品点数	251	257	237	240	写真が昨年度に比べて増加した
02	開催日数(延べ)	20	21	17	16	H19 1/25~2/5 H20 1/23~2/3 H21 1/22~2/2 H22 1/20~2/6 H23 1/19~2/5 H24 1/23~2/3 H25 1/23~2/4 H26 1/23~2/4 H27 1/22~2/3

事務事業事後評価シート[平成27年度事業]

03	入場者数	1956	1678	1473	1331	来場者延べ人数の単純集計
04	作品1点当りコスト	12,853円	6,818円	9,650円	7,546円	
05	開催1日当りコスト	161,300円	83,429円	134,430円	113,188円	

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

達成状況の分析

高校生の作品を展示、発表することにより、高校生の芸術活動の向上につながり、市民の芸術への興味関心を高めることができた。

問題点・課題等

高文連が主体となって実施していく中での市のサポートのあり方について。

1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

2. 事業廃止の影響

- 大きな不利益やリスクが生じる
- ある程度の不利益やリスクが生じる
- 不利益やリスクは小さい

3. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

4. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

5. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

6. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

7. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

8. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

9. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

■事業の見直し方策

■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小
- IV. 廃止・休止
- V. 完了